

主な特長と導入のメリット

1 運転中、発生するマイナスイオンで油脂分を常に分解。

マイナスイオンを発生させる装置が、イオンマックス。散気管を通し、マイナスイオンを含んだ空気をグリストラップに送り込み、油脂分や水垢に働き、分解・浄化していきます。

2 毎日の清掃、毎月の専門業者による清掃をほとんど解消。

グリストラップには、溜まる油脂分を取除く毎日のこまめな清掃が欠かせません。イオンマックスなら、運転中は継続的に油脂分を分解。あとは、生ゴミなどを取除く作業だけで、ほとんどOKです※2。

3 悪臭、排水管詰まり、害虫の発生にも大きな効果。

清掃を怠ったグリストラップは、店内への悪臭ばかりか、排水管詰まり、衛生管理などさまざまな問題につながります。イオンマックスを常時運転することで、これらの問題を大きく解消できます。特に悪臭への効果は抜群

4 厨房設備にほとんど手を加えず導入できる、コンパクトで優れた設置性。

グリストラップに、マイナスイオンを送り込む散気管をしずめる方式のイオンマックス。排水設備そのものにはほとんど手を加えません。しかも小さな段ボール箱程度の大きさですから、厨房のレイアウトなどにも影響しません。

5 設置工事やアフターサービスは、専門業者が実施します。

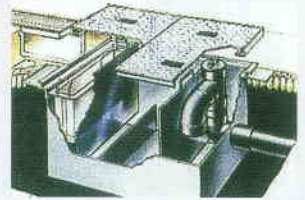
現場下見を経て、本体の設置からクシ状のダクトの加工・接続まで、手慣れた専門業者が実施いたします。平均1.5~2年に1回※3おすすめしているマイナスイオン発生体とポンプの弁のフィルターの交換も専門業者が実施いたします。

※1 浄化の効果は油脂分の量により変動します。
 ※2 油脂分の流入量の差により効果は異なります。
 ※3 部品の交換は油脂分の多寡や汚濁の程度により異なります。

グリストラップとは…

油脂の阻集器に溜まるグリスをそのまま流さない装置。

厨房からの油脂(グリス)を含んだ排水を、そのまま流さず一時せき止め(トラップ)溜めておく装置。いくつかのブロックに分かれ、徐々に油脂分を分離します。油脂分の処理は日常的にお店の方が汲み取ったり、専門業者による定期的な清掃が必要となります。



水質汚濁防止法や下水道法で設置が義務づけられています。

1971年に施行された水質汚濁防止法により、特定の事業場にグリストラップの設置が義務付けられ、さらに1976年には下水道法により、すべての営業用調理施設に事実上設置が義務付けられています。



いわば“3K仕事”の清掃・保守 大きなコストとなっています。

悪臭、パイプの詰まり、ゴキブリなどの発生…。グリストラップの清掃は大変な作業となっています。高いコストをかけ、事業ゴミの処理と合わせ、専門業者に依頼されている店舗様も多くなっています。



マイナスイオン・ミニ知識

- マイナスイオンは、空気の澄んだ河や渓谷、森林などに多く発生します。
- 自律神経の鎮静化など、その優れた働きが注目され、さまざまな商品に取り入れられています。その効果についてはしっかりとした見きわめが必要です。
- イオンマックスは、マイナスイオンの水の分子に対する働きを活用したものです。特許も出願し、グリストラップの汚水に対して眼に見える効果も実証されています。
- さらに厳しい社内規定による、イオン発生量テストなどを繰り返し行なっております。

界面活性剤の分類と用途

